

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員を育てる取り組み 今後認知症の方が増大した時に、グループホームの役割が施設内に留まらず、地域での認知症の人の基幹施設的な位置が求められる。その時に職員1人ひとりがスキルアップの為、人間性・知識・技術を磨く。	総ての職員が、自己研鑽に、取り組む。各自の目標を立てる。(資格 実践発表など)	各自が立てた目標の為に、研修会 協議会 講習 講演 勉強会等に積極的に参加する。施設は、参加できる様に援助する。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。